

〈学力向上に向けての取り組み〉

(3)年 30年度 1 学期

<p>実態</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人前で抵抗なく話ができる児童が多い。</li> <li>・日直・給食・そうじなどの当番活動や係活動に積極的に取り組んでいる。</li> <li>・人の話を聞くときに、最後まで聞くことが難しい児童もいる。</li> <li>・休み時間、外で元気に遊びに行く児童が多い。</li> <li>・宿題や持ち物を忘れてしまう児童もいる。</li> <li>・九九や漢字が十分に定着していない児童がいる。</li> </ul>
<p>教科学力</p>	<p><b>重点指導</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初めに友だちと意見を交わすことで自分の考えが持ちやすいように、場の設定を意図的に入れていく（ペアや小グループでの話し合いなど。）</li> <li>・朝の会での日直スピーチを行うことで、話を分かりやすく伝える機会をつくる。</li> <li>・話の中心に気をつけて聞く能力を身につけることができるように、朝の会を使って朝礼で聞いた内容や友だちのスピーチの内容を確認させる。</li> <li>・文字指導については、「はね、はらい、止め」に気をつけて書く、漢字学習では、それに加え、筆順にも気をつけて習得させる。</li> </ul> <p><b>家庭学習</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音読（週末は20分間読書）・漢字学習・計算学習を、ほぼ毎日出し、家庭学習の基礎を養う。</li> <li>・6月より週末を中心に自主学習ノートを活用し、予習や復習、調べ学習、日記など自分で課題を選び、学習することができるよう指導する。</li> </ul>
<p>学びの基礎力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五箇東スタンダードを定着できるよう継続して指導する（特に、丁寧に文字を書くこと・授業開始時刻を守ること、話し方・聞き方など。）</li> <li>・東っ子健康カードを活用し、生活習慣を振り返るよう指導していく。</li> <li>・挨拶、廊下歩行、靴・スリッパの並べ方、清掃の指導を継続的に行う。</li> <li>・東っ子のノートの使い方を元に、わかりやすいノートづくりの指導をする。</li> <li>・読書ノートを活用して読書量を増やすよう促す。</li> <li>・漢字を確実に習得させるため10問テストを繰り返し行い、定着を図る。</li> </ul>
<p>社会的実践力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年目標「自分も友だちもキラリ ～あきらめず、目標へ～」を意識させ、月ごとに立てた目標を学年集会で発表できるようにする。</li> <li>・終わりの会の「キラリみつけ」で、友だちのがんばりや良いところを見つけて、互いを認め合い、自己肯定感を育てていく。</li> <li>・仲間づくり（ひまわり学級の児童を含めた仲間づくりやみんな遊び）を推進する。</li> <li>・行事に合わせて実行委員を決め、主体的に活動していけるように指導していく。</li> <li>・体育大会・校区めぐり・校外学習を通して、集団活動の約束ごとや仲間と協力することの大切さや成就感を味わえるようにする。</li> </ul>